

No.	110-590	事務事業名	国分溝辺特攻慰霊碑保存委員会運営事業				所属部	総務部
							所属課	総務課
政策体系	政策名	政策体系外				課長名	宗像成昭	
	施策名					所属G(係)	総務研修グループ	
	基本事業名					電話番号	45-5111	
予算科目	会計	款	項	目	事業	事業名	法令根拠	
	一般	02	01	01	10090	総務一般管理費	国分溝辺特攻慰霊碑保存委員会会則	

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						事業期間	
<p>太平洋戦争中、特攻隊員として国分と溝辺の特攻基地から飛び立ち、427名の方が命を落とされた。先人を慰霊し、世界平和を祈念する目的で特攻慰霊碑が建立されている。これを保存するために組織された「国分溝辺特攻慰霊碑保存委員会」に補助金を交付し、特攻隊員戦没者慰霊祭を開催する。また、溝辺上床公園にある資料・遺影展示の管理を行う。</p> <p>国分溝辺特攻慰霊碑保存委員会は、国分及び溝辺遺族会会長・自衛隊関係者・市関係者など11名で組織。霧島市総務課が事務局。特攻隊員戦没者慰霊祭の企画などについて協議を行い、慰霊祭を開催する。</p> <p>特攻隊員戦没者慰霊祭は、毎年4月22日、午前が国分駐屯地前の特攻碑公園(国分会場)、午後が上床公園(溝辺会場)で開催。特攻隊員戦没者遺族・特攻隊員生存者・戦時中の飛行隊関係者・各種団体の長・議員などに案内を出し、参列いただいている。</p>						<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ↳ ( S 39 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (      年度 ~      年度 )	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	単位
20年度実績(20年度に行った主な活動)	事務事業の概要と同様	ア 参列者数(国分会場)	人
21年度計画(21年度に計画している主な活動)	前年度と同様	イ 参列者数(溝辺会場)	人
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	特攻隊員戦没者遺族・特攻隊員生存者・戦時中の飛行隊関係者・各種団体の長・議員などの案内者	ウ	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	特攻隊員戦没者を諸事滞りなく慰霊できる。	対象指標(対象の大きさを表す指標)	
結果(どんな結果に結び付けるのか)		名称	単位
		ア 案内者数	人
		イ	
		ウ	
		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		名称	単位
		ア 特攻隊員戦没者慰霊祭に関しての苦情・要望件数	件
		イ	
		ウ	
		上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	
		名称	単位
		ア	
		イ	
		ウ	

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)			
投入量	事業費	財源内訳	千円						
		国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	188	188	178	160		
	事業費計(A)	千円	188	188	178	160			
活動指標	ア	人	204	180	211	194			
	イ	人	84	82	107	80			
	ウ								
対象指標	ア	人	600	578	647	619			
	イ								
	ウ								
成果指標	ア	件	0	0	1	0			
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア								
	イ								
	ウ								

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?	
国分及び溝辺に、太平洋戦争中に特攻基地があり、多くの若者が命を落とした。このことを踏まえ、昭和39年から毎年慰霊祭を開催している。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	
特攻隊員戦没者の遺族や特攻隊員の生存者、戦時中の飛行隊関係者といった、関係者の高齢化が進んでいる。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	
国分会場での慰霊祭時に展示する特攻隊員戦没者の遺影について、慰霊祭時以外は倉庫に保管しているが、記念館を建設し、遺品その他関係資料と共に常設展示すべき、との意見が国分溝辺特攻慰霊碑保存委員会委員から出されている。	

事務事業名	国分溝辺特攻慰霊碑保存委員会運営事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	--------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 結びついている【理由】 ↷
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である【理由】 ↷
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である【理由】 ↷
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない【理由】 ↷
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有【その内容】 ↷
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段, 事務事業) ↳ 戦没者追悼式 <input type="checkbox"/> 統廃合できる ↷ <input type="checkbox"/> 連携できる ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合できない ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 連携できない ↷ <input type="checkbox"/> 他に手段がない【理由】 ↷
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか? (アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である【理由】 ↷

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) [担当課長記入欄]

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	これまでのところ、概ね諸事滞りなく特攻隊員を慰霊できていると思われるが、平成20年度は、受付の際、対応した職員の言動に不手際があったようだ。改善すべきは改善し、今後とも、遺族や関係者の思いと合致した慰霊祭を運営していく。 事業費や業務時間については、さらなる削減を行っていく必要がある。

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						
< 改革改善案 > 従事職員への業務説明の徹底(慰霊祭の趣旨や業務内容について、より詳細に説明し、従事職員による不手際がないようにする) 参列者区分の見直し(遺族・特攻隊員及び飛行隊関係者・来賓)以外の参列者を、これまで「一般参列者」としていたが、一般参列者という呼び方が「案内をもらっていない人、である」という誤解を与え、平成20年度の苦情の端緒となった。「一般参列者」を「招待者」とし、これに合わせて当日受付簿や座席表示板なども変更する) 業務時間のさらなる削減(平成20年度に、本事業用のパソコンシステムを構築し、各種情報管理や印刷物の作成にかかる時間が大きく削減できた。システムを熟成させ、さらなる業務時間の削減を行う) 事業費のさらなる削減(支出内容を精査し、削減に努める)																							

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策





事務事業名	市防衛協会運営事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	-----------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 結びついている【理由】 ↷
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 妥当である【理由】 ↷
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である【理由】 ↷
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 向上余地がない【理由】 ↷
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有【その内容】 ↷
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段, 事務事業) ↷ 霧島市自衛隊父兄会(子弟が自衛隊員である人による、自衛隊を支援する団体) <input type="checkbox"/> 統廃合できる ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 連携できる ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できない ↷ <input type="checkbox"/> 連携できない ↷ これまでも、霧島市自衛隊父兄会と共催で霧島市出身の自衛隊新入隊者の壮行会を実施するなど、連携を図っている。今後とも連携を図っていく。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない【理由】 ↷
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか? (アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 公平・公正である【理由】 ↷

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) [担当課長記入欄]

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	事務局を市が担っているため、将来的には事務局を会員に担ってもらい、自主運営ができる体制を整えていく必要がある。また、現在、会員は旧国分市民が中心なので、市内全域に会員を広げていく必要がある。さらに、本事業は自衛隊の各種活動への支援が主になっており、会員になることによるメリットが減少している。会員になることによるメリットを増やす取り組みが必要である。																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						
事務局の受け皿となりうる団体があるのか、ない場合はどうしていくのか、協議が必要。 全市的に会員募集をする場合、業務量的に現在の自治会を通じた勧誘が成り立つのか、自治会未加入者はどうするのか、そもそも自治会を通じた勧誘を引続き行っていくのかなど、検討が必要。																						

No.	110-610	事務事業名	市民と自衛隊のつどい実行委員会運営事業				所 属 部	総務部							
政策体系	政策名	政策体系外				所 属 課	総務課								
	施策名					課 長 名	宗像成昭								
	基本事業名					所 属 G (係)	総務研修グループ								
予算科目		会計一般	0	2	0	1	0	1	事業	10030	事業名	自衛官募集費	法令根拠	市民と自衛隊のつどい実行委員会会則、市民と自衛隊のつどい実施要綱	
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)															

市民と自衛隊の交流を広げ、親睦を図るため、「市民と自衛隊のつどい」を開催する。開催にあたり、市民と自衛隊のつどい実行委員会を開き、その年の方針やテーマを委員に協議してもらう。実行委員会の委員は、自衛隊関係者・市関係者など8名で、霧島市総務課が事務局。実行委員会には、市民と自衛隊のつどいに必要な経費を霧島市から補助している。 【市民と自衛隊のつどいの内容】 市民と自衛隊の出演団体による各種上演(演奏・寸劇・舞踊・伝統芸能など)。 例年10月に霧島市民会館で開催。同じ内容で昼と夜の計2回行う。入場は無料。事前に入場整理券を市役所各庁舎で配布。なお、前日に公開リハーサルを行う。こちらは入場整理券不要。											事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ↳ ( S 37 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (      年度 ~      年度 )	
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と目標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動) 事務事業の概要と同様 平成20年10月11日(土)に開催した。 新たな取組みとして、市民と自衛隊の合同演目を上演した(3演目)。		名称 単位 ア 観覧者数 人 イ 演目数 演目 ウ	
21年度計画(21年度に計画している主な活動) 事務事業の概要と同様		対象指標(対象の大きさを表す指標) 名称 単位 ア 市民 人 イ 陸上自衛隊国分駐屯地隊員 人 ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 市民と自衛隊員 <補助金交付先>市民と自衛隊のつどい実行委員会 <補助対象活動>市民と自衛隊のつどいに関する活動		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 名称 単位 ア 市民と自衛隊の親睦が図れたと思う観覧者の割合 % イ ウ	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) お互いの交流が広がり、親睦が図れる。		上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 名称 単位 ア イ ウ	
結果(どんな結果に結び付けるのか)			

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)			
投入量	事業内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	450	431	428	450		
		事業費計(A)	千円	450	431	428	450		
活動指標		ア 人		2,360	2,561	2,600			
		イ 演目	16	15	15	15			
		ウ							
対象指標		ア 人	127,615	127,773	127,450	128,383			
		イ 人	1,160	1,160	1,160	1,160			
		ウ							
成果指標		ア %		89.2	87.7	90.0			
		イ							
		ウ							
上位成果指標		ア							
		イ #REF!							
		ウ							

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 昭和30年に陸上自衛隊が国分に駐屯。市民と自衛隊の親睦を図るため、昭和37年より「市民と自衛隊のつどい」を開催している。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? もともと国分地区で行っていた事業だが、合併により市域が広がったことにより、市内の旧国分市以外の団体にも出演いただいている。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか? 日程の都合上、市民側の参加団体を例年6団体程度としているが、出演要望が多い。	

事務事業名	市民と自衛隊のつどい実行委員会運営事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	---------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部(SEE) \*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 結びついている【理由】 ↷
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である【理由】 ↷
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか?意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である【理由】 ↷
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 向上余地がない【理由】 ↷
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有【その内容】 ↷
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段,事務事業) ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できる ↷ <input type="checkbox"/> 連携できる ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できない ↷ <input type="checkbox"/> 連携できない ↷ 類似事業がない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない【理由】 ↷
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 公平・公正である【理由】 ↷

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) [担当課長記入欄]

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	市民と自衛隊員相互の親睦を、さらにすすめる必要がある。 また、引続き事業費の削減を行っていく必要がある。 現在は観覧料を無料としているが、観覧料の負担を求めると、今後検討の余地がある。																		
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持			低下		
	コスト																		
	削減	維持	増加																
成果	向上																		
	維持																		
	低下																		
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 観覧料の負担を求めると、それに見合うよう、演目の質をさらに向上させる必要がある。そのためには、出演団体に努力をお願いする、すでに定評のある団体に出演願う、といった対策をとる必要がある。																			

No.	110-620	事務事業名	自衛官募集事務				所属部	総務部
							所属課	総務課
政策体系	政策名	政策体系外					課長名	宗像成昭
	施策名						所属G(係)	総務研修グループ
	基本事業名						電話番号	45-5111
予算科目	会計	款	項	目	事業	事業名	法令根拠	
	一般	02	01	01	10030	自衛官募集費	自衛隊法第97条、第120条	

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)		事業期間
自衛官の募集に関する事務。国からの委託を受けて実施している。 具体的には、自衛官募集の広報、適齢者情報(15歳・18歳・22歳を迎える市民の「氏名・年齢・性別・住所」)の提供、自衛隊が行う自衛官募集業務への協力、を行っている。		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ↳ ( S 25 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (      年度 ~      年度 )

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	
20年度実績(20年度に行った主な活動) 自衛官募集情報の市報への掲載、適齢者情報の提供、自衛隊が実施する自衛官募集家族説明会への協力、試験会場の確保		ア	自衛官募集情報の市報への掲載回数
21年度計画(21年度に計画している主な活動) 前年度と同様		イ	適齢者情報の提供
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 自衛官の採用試験を受けることができる市民		ウ	自衛官募集家族説明会の開催回数
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 自衛官の採用試験を受けてもらう		対象指標(対象の大きさを表す指標)	
結果(どんな結果に結び付けるのか)		名称	
		ア	霧島市の18歳以上27歳未満人口
		イ	
		ウ	
		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		名称	
		ア	上記のうち自衛官採用試験を受験した人数
		イ	
		ウ	
		上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	
		名称	
		ア	
		イ	
		ウ	

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)		
投入量	事業内訳	財源内訳	千円					
		国庫支出金	千円	143	136	135	135	
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円	143	136	135	135		
活動指標		ア	回	5	3	3	3	
		イ	回	1	1	1	1	
		ウ	回	0	7	7	7	
対象指標		ア	人	14,034	13,959	13,558	13,257	
		イ						
		ウ						
成果指標		ア	人	122	189	180	185	
		イ						
		ウ						
上位成果指標		ア						
		イ						
		ウ						

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?	
昭和25年、自衛隊の前身である警察予備隊の隊員募集事務を市町村が行った。その後、自衛官募集事務が国から委託を受けて行う事務となった。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	
自衛官の新規採用枠が少なくなっている。この理由として、景気の低迷により任期制自衛官(任期が2年の隊員)が契約を更新し、自衛官を続けるケースが増えていることが挙げられる。自衛隊は隊員の定数が決められており、退官する人が少なければそれだけ採用できる数が減少するため。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	
特になし。	



事務事業名	自衛官募集事務	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	---------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価					
目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 結びついている【理由】 ↷ この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか? 政策体系外の事務である。			
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である【理由】 ↷ なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か? 自衛隊法で、市が事務を行うように定められているため。			
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である【理由】 ↷ 対象を限定・追加すべきか?意図を限定・拡充すべきか? 市民に自衛官の採用試験を受けてもらうための事務なので、対象・意図ともに妥当である。			
有効性 評価	成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 向上余地がない【理由】 ↷ 成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか? 自衛官の新規採用枠や社会情勢に左右されるが、今後とも本事務を行っていくことにより、成果の向上につながるものと思われる。			
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有【その内容】 ↷ 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は? 本事務の主な業務である自衛官募集広報を行わなくなることにより、市民が自衛官募集についての情報を得る機会が少なくなる。			
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段、事務事業) ↷ 自衛隊が行っている自衛官募集業務 <input type="checkbox"/> 統廃合できる ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 連携できる ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できない ↷ <input type="checkbox"/> 連携できない ↷ 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? 自衛隊が主催する自衛官募集家族説明会への協力や試験会場の確保など、すでに行っている。今後とも、自衛隊と連携し、事務を行っていく。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない【理由】 ↷			
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷ 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 事業費のほとんどは自衛官募集広報用の消耗品代である。今後とも、コスト意識を持ち、必要なだけの支出を行っていく。			
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷ やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど) 業務時間のほとんどが、自衛官募集広報用の原稿作成や、自衛官募集に関する自衛隊との調整だが、業務時間としてはわずかなものであり、これ以上の削減余地はない。			
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である【理由】 ↷ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか? 自衛官の採用試験を受験できる市民全てを対象として事務を行っているため、受益機会は公平。また、自衛官の採用試験を受けてもらうための広報や自衛隊との調整が主な事務なので、あえて受益者負担を求めるものではない。			

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) [担当課長記入欄]

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	自衛官の新規採用枠や社会情勢に左右されるが、今後とも本事務を行っていくことにより、自衛官採用試験の受験者を確保していく。																									
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)		<改革改善案> 他自治体の取組みも参考にして、自衛官募集用広報をさらに工夫していく。																								
		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>▲</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>▲</td> <td>▲</td> <td>▲</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持			▲	低下	▲	▲	▲
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持			▲																						
	低下	▲	▲	▲																						

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策





事務事業名	自衛隊父兄会運営事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 結びついている【理由】 ↷
	この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	政策体系外の事業である。
	公共関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 妥当である【理由】 ↷
有効性 評価	なぜこの事業を市が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	合併前の旧市町時代から長年にわたり行政が事務局を担当しているが、会員自身に事務局を担ってもらおうのがあるべき姿だと思われる。現在、市父兄会と、3地区(溝辺・霧島・福山)父兄会の事務局を市が担っているが、段階を追って会員に事務局を移していく。補助金の支出については、自衛官募集事務を法律に基づき国から委託を受けた事務として、市が取り組んでおり、父兄会も自衛官募集に協力していることから、妥当であると考え。
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である【理由】 ↷
	対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	霧島市の自衛隊父兄会会員を対象に、自衛隊父兄会の活動に積極的に参加してもらおうとともに、自ら会務を運営できるようになることを意図しているため、対象・意図とも適切であると考え。
効率性 評価	成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 向上余地がない【理由】 ↷
	成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	実際に活動に参加している会員数については、実数を把握していないので、まずは各地区の会長等に確認し、把握に努める。 また、市が事務局を担っている3地区自衛隊父兄会及び市自衛隊父兄会については、事務局を移すための取組みを進めていく。
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有【その内容】 ↷
公平性 評価	事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	自衛隊父兄会の運営が滞る。
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段、事務事業) ↷ 霧島市防衛協会(市民が自衛隊を支援するための組織) <input type="checkbox"/> 統廃合できる ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 連携できる ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できない ↷ <input type="checkbox"/> 連携できない ↷
	目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	これまでも、霧島市防衛協会と共催で霧島市出身の自衛隊新入隊者の壮行会を実施するなど、連携を図っている。今後とも連携を図っていく。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない【理由】 ↷
公平性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷
	成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	事業費はすべて自衛隊父兄会への運営補助金である。自衛隊父兄会の運営上、必要最小限の金額であり、削減余地はない。
公平性 評価	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷
	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど)	業務としては、補助金の支出に関する業務、市父兄会事務局としての業務(総会や自衛隊新入隊者壮行会などの段取りや連絡業務などの庶務)、地区父兄会事務局としての業務(地区父兄会の理事会・総会などの段取りや、会計・連絡業務などの庶務)などがある。事務局を父兄会会員自身に担ってもらうことにより、市父兄会事務局及び地区父兄会事務局に関する業務時間を削減できる。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である【理由】 ↷
公平性 評価	事業の内容が一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?	市自衛隊父兄会及び市内すべての地区自衛隊父兄会を対象としているので、受益機会は公平。また、会員すべてから年会費を徴収し、運営経費に充てているので、受益者負担も公平・公正。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) [担当課長記入欄]

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	会員自身に事務局を担ってもらおうのがあるべき姿である。現在、市父兄会と、3地区(溝辺・霧島・福山)父兄会の事務局を市が担っているが、段階を追って会員に事務局を移していく必要がある。 また、各地区の会長等に会員の活動状況を確認する必要がある。

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																										
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">低下</td> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下	維持				低下			
				コスト																							
		削減	維持	増加																							
成果	向上																										
	維持																										
低下	維持																										
	低下																										
<改革改善案> 事務局を会員に移す。3地区(溝辺・霧島・福山)父兄会の事務局を移し、その後、市父兄会の事務局を移す。計画としては、以下のとおり。 平成21年度(理事会・総会などで説明と事務局を移す準備) 平成22年度(市職員と地区父兄会会員と一緒に事務局を担当し、1年かけて事務局を移していく) 平成23年度(4月1日から地区父兄会事務局を移す。また、市父兄会役員総会で市父兄会事務局を移すことを説明し、事務局を移す準備) 平成24年度(4月1日から市父兄会事務局を移す) 各地区の会長等に会員の活動状況を確認した上で、各会員には会の活動に積極的に取り組んでもらうよう要請してもらう。																											

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策  
 会員の高齢化が進んでいるので、急に事務局を移してしまうと、会務への影響が大きと思われる。改革改善案に挙げたとおり、1年かけて徐々に事務局を移していけば、混乱を避けられると思われる。



事務事業名	選挙啓発事業	所属部	所属課	選挙管理委員会
-------	--------	-----	-----	---------

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 結びついている【理由】 ↷
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である【理由】 ↷ 各種選挙の投票率の低下、若年層の選挙離れを防ぐためにも、選挙時の啓発活動や児童・学生といった選挙権をもたない年代への啓発活動は不可欠であるため、事務事業として妥当である。
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか?意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である【理由】 ↷ 児童・生徒及び有権者と幅広い年代を対象としているため、対象については適当である。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 向上余地がない【理由】 ↷ 各種選挙の投票率の低下については、啓発活動不足だけが要因ではないが、常時啓発及び選挙権を持たない年代への啓発活動を更に行うことにより、成果の向上の余地は限りなくある。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有【その内容】 ↷ 投票率の低下が更に進み、有権者の意見を政治に反映することが出来なくなる。若年層の選挙離れが加速する。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段,事務事業) ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できる ↷ <input type="checkbox"/> 連携できる ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できない ↷ <input type="checkbox"/> 連携できない ↷ 投票率の低下、若年層の選挙離れを防ぐためには、他に手段はないが、教育委員会とも連携を密にしていくなければならない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない【理由】 ↷
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷ 必要最小限の事業費で啓発事業を行っているため、削減の必要はない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずに正職員以外の職員や委託できないか?(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷ 必要最小限の業務時間で啓発事業を行っているため、削減の必要はない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である【理由】 ↷ ・常時啓発については、有権者全体が対象であるので公平・公正である。 ・新成人への啓発については、成人式への参加者しかチラシや記念品を配っていないので、公平とはいえない。 ・啓発ポスター募集については、市内全小・中学校、高等学校へ募集しているため公平・公正である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) [担当課長記入欄]

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																	
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり <input type="checkbox"/> 見直し余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	これまでの結果として、各種選挙において投票率は年々低下している状況である。有権者だけに限定せず市民全体に選挙啓発を行う必要がある。啓発方法について、再度検討する必要がある。																
有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																		
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																		
公平性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																		
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																	
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)		コスト <table border="1"> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			削減	維持	増加	向上				維持				低下			
	削減	維持	増加																
向上																			
維持																			
低下																			
<改革改善案> 有効性・・・選挙時のみの啓発、パンフレット・チラシ配布といったマンネリ化した啓発活動だけではなく、市民全体を対象とした市独自の常時啓発活動を行い、投票率の低下・選挙離れを防ぐ。 公平性・・・新成人へのチラシ・記念品配布について、参加者のみの配布だけではなく、すべての新成人への啓発活動を行う。(選挙権が発生したお知らせのハガキを郵送する等)																			
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 ・市明い選挙推進協議会、市選挙管理委員会が一体となって取り組む必要がある。 ・新成人や児童、生徒への啓発活動については、教育委員会とも連携を図る。																			